

使い方

クリックタイプの説明 C : クリック DC : ダブルクリック CK : チェックボックス

Menuフォームの設定方法の説明

内容 (クリックタイプ)	内容 (備考)
インフォメーションの初期化 (DC)	Informationのボックスをクリア
インフォメーション (DC)	ダブルクリックで拡大表示
リソースアクセス (DC)	リソースアクセスに指定されたコンテンツを表示
保存ホルダー (C)	エクスプローラから比較結果などの通常使用のホルダーを選択
比較方式指定 (C)	クリックごとに比較方式を交互に表示 テキスト比較：ワード、エタセル、PDF、WEBなど エクセル比較：エクセル
変更後の選択 (C)	エクスプローラから変更後ファイル選択
リソース表示 (CK)	エクスプローラからセット時は自動チェック
変更後のエクセル情報及び例示シート	
変更後のシート名 (PD)	エクセルシートの選択
変更後のエクセルシートの情報	開始列、タイトル行、データ開始行、列数、データ行数
連結キー設定用シート準備 (C)	変更後シートより例示シートを作成し表示する
(連結キー反映 (C))	連結キーの内容をMenuフォームに反映する
例示シート名	出力エクセルのフィールド名や属性の例示シート
連結キー	マッチングソート用 (以下MSと略す) の連結キー指定
変更前の選択	エクスプローラからファイルを選択
リソース表示 (CK)	エクスプローラからセット時は自動チェック
変更前のエクセル情報	
変更前のシート名 (PD)	エクセルシートの選択
変更前のエクセルシートの情報	開始列、タイトル行、データ開始行、列数、データ行数
中間テキストの表示 (CK)	ワード型テキスト比較時の中間テキストファイルの指定
XL連結キーの表示 (CK)	エクセルのマッチングソート結果に連結キーを表示する
XL差異/一致のデータの表示 (CK)	指定された差異データを表示する
比較の実行	指定されたファイルの比較 ワード標準機能の校閲によるテキストファイル比較 MS型 (独自アプリケーション) エクセル比較

The screenshot shows the 'Menu' application window with the following settings:

- Informationの初期化:** 高速化オプション
- SHEET NAME:** Menu
- EXPIRE DATE:** 2023/07/31
- Information:** 112137 INF 初期処理完了
- リソースアクセス:** [Empty field]
- 保存ホルダー:** C:\Users\YMR\OneDrive\YANYTHINKYXdiff
- 比較方法指定:** エクセル比較
- 変更後の選択:** C:\Users\YMR\OneDrive\YANYTHINKYXdiff\TESTエクセル - AFT.xlsx
- リソース表示:**
- 変更後のエクセル情報及び例示シート情報:**
 - シート名: AFT
 - 開始列: 1
 - タイトル行: 1
 - 列数: 4
 - データ開始行: 2
 - データ行数: 4
- 連結キー設定用シート準備:** [Empty field]
- 例示シート名:** S200904
- 連結キー:** 1.2 [PRJ]>PRJNAME
- 変更前の選択:** C:\Users\YMR\OneDrive\YANYTHINKYXdiff\TESTエクセル - BEF.xlsx
- リソース表示:**
- 変更前のエクセル情報:**
 - シート名: BEF
 - 開始列: 1
 - タイトル行: 1
 - 列数: 3
 - データ開始行: 2
 - データ行数: 5
- 比較のオプション:**
 - 中間テキスト保存:
 - XL連結キーの表示:
 - XL差異データの表示:
 - XL一致データの表示:
- 比較の実行:** C:\Users\YMR\OneDrive\YANYTHINKYXdiff\230626-110631-cmp.xlsx

インフォメーションの拡大表示

The screenshot shows the 'Information' window with a detailed log of the comparison process:

```

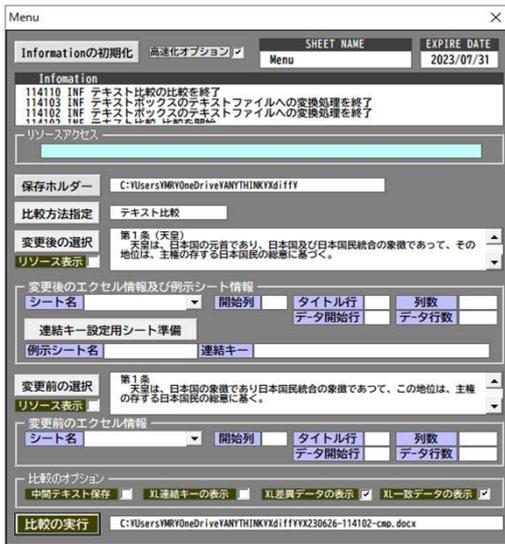
Informationの印刷 230615-201518
Information
201514 INF エクセルファイル 比較を開始
201514 INF [変更後の内部配列の作成] Col = 005 Row = 0005
201514 INF [変更前の内部配列の作成] フィールド [UNIT] が存在しません
201514 INF [変更前の内部配列の作成] Col = 004 Row = 0006
201515 INF マッチングソートによるエクセル差分処理を開始
201515 INF [1.2 [PRJ]>PRJNAME] マッチングソート用の連結キーの指定
201515 INF [1.2 [PRJ]>PRJNAME] マッチングソート用の連結キーの指定
201515 INF コンペア結果:一致 = 00001 変更 = 00002 追加 = 00001 削除 = 00002
201516 INF マッチングソートによるエクセル差分処理を終了
201516 INF エクセルファイルの比較を終了
  
```

テキスト比較

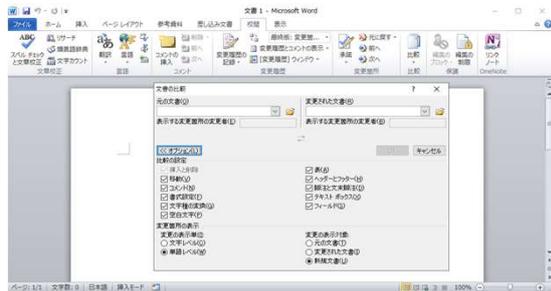
① Xdiff1を起動し Menu ボタンを実行



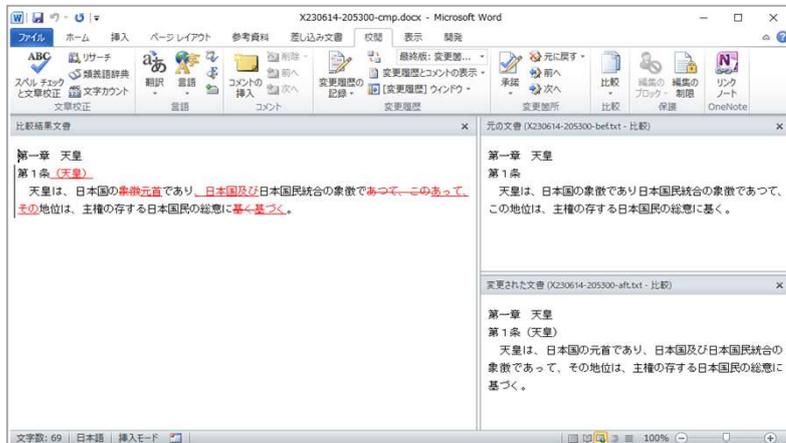
② Menu フォームが起動



ワード比較のオプション



③ Menu フォームの 比較の実行 ボタンによりテキスト比較を実行



エクセル比較内容及び連結キーの設定方法

① Menu フォームの 連結キー設定用シート準備 ボタンにより連結キー指定シート表示

初期表示

	A	B	C	D	E	F	G
1			連結キー反映				
2		4		1	2	3	4
3			比較結果	UNIT	PRJ	PRJNAME	AMT
4				X	X	X	N
5				0	0	0	
6							
7	4						
8	1			300	100	A-PRJ	1.0
9	2			400	200	B-PRJ	2.1
10	3			500	300	C-PRJ	3.0
11	4			600	600	F-PRJ	6.0

② 連結キー指定シートを編集し 連結キー反映 ボタンによりMenu フォームに反映

初期表後にエクセル比較内容及びMS キーの指定を行う

	A	B	C	D	E	F	G
1			連結キー反映				
2		4		1	2	3	4
3			(PRJ>PRJNAME)	PRJ	RJNAM	AMT	UNIT
4				X	X	N	X
5				3	4		3
6				1	2		
7	4						
8	1		100A-PRJ	100	A-PR	1.0	300
9	2		200B-PRJ	200	B-PR	2.1	400
10	3		300C-PRJ	300	C-PR	3.0	500
11	4		600F-PRJ	600	F-PR	6.0	600

エクセル比較のドリルアップの方法

● エクセルの比較結果に対して集計キーを指定 ドリルアップ ボタンにて集計表示

	A	B	C	D	E	F	G
1			ドリルアップ				
2		4		1	2	3	4
3			比較結果	PRJ	PRJNAME	AMT	UNIT
4				X	X	N	X
5				3	5		3
6				1			Z
7	5	6					
8	1	1	一致	100	A-PRJ	1	300
9	2	2	変更後	200	B-PRJ	4.1	400
10	3	3	追加	300	C-PRJ	11	500
11	4	4	削除	500	E-PRJ	5	
12	5	5	変更後	600	F-PRJ	13	600